献呈の辞

矢田俊隆先生は昭和六一年三月三一日、定年を迎えられ、成城大学を退職された。先生は昭和五四年四月、成城大学法学部教授にご就任、国際政治史の講義、また、大学院でドイツ史演習を担当された。

ご在任の七年間、先生の穏和なお人柄、また、学問に対する真摯な態度が醸し出す雰囲気からわれわれは多くのものを授けられた。この意味においても、先生の学恩の大きさは計り知れないものがある。ここに、成城法学第二四号を記念号として、先生の古稀を祝賀する次第である。

先生は、ご退職後もご健康で、われわれの我がままを許して、公開講座の特別講師をお引き受けくださったこともある。願わくば、先生には、何時までもご健勝で、われわれ後進に学問上の指針をたまわらんことをお祈りする。

昭和六二年三月

法学部長　中川和彦